

神奈川県議会議員

たかはし 栄一郎



かながわ自民党 県議団NEWS

発行所
たかはし栄一郎事務所
横浜市保土ヶ谷区川辺町6星川プラザマンション1F
電話:045-337-1234 FAX:045-337-1243
http://takahashi.eco.to

シリーズ

◇委員会から◇ ①

県議会では、本会議のほかにも常任委員会・特別委員会と様々な部門にわかれて議論が行われています。このコーナーでは、各委員会の活動内容などをシリーズでお届けします。

＜エネルギー政策調査特別委員会＞

14名の委員から構成されており、再生可能エネルギーに係る政策や地球温暖化対策に伴うエネルギー政策など幅広い分野で議論・検討を行っています。7月には太陽光発電について、省エネルギー対策についてなど取り上げました。

東日本 大震災

県内での出来事・今後の課題 ——万全の備えあるまちづくりを

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震。

日本国内が混乱している中で統一地方選挙が行われ、県議会では新しい知事を迎えた新体制のもと、多様な震災対策を早急に行うべきであるという意見が続々と寄せられました。

選挙後の世話人会において自民党は、今後の災害への対処方針及び被災地への支援方策などについて十分な議論を行ったうえで補正予算の編成がなされるのが当然であると主張しました。それに伴い、特別委員会を新たに設置し早期審議を行うことを提案したところ、「震災対策調査特別委員会」が設置されるに至りました。

また、より多様な意見を反映させるため、委員定数を通常より多い人数体制にて協議することを決定しました。



▲気仙沼市内の様子▼

問われる今後の課題

5月26日に第1回目の震災対策調査特別委員会が開かれました。

冒頭、国・県・市区町村の指揮命令のシステムについて説明を求めたところ、震災当日は国から指揮命令を直接受けておらず、その仕組みづくりは今後の課題であることが判明しました。

また同様に、自治体間での実質的な指示などがなく、さまざまな混乱が生じていたことがわかりました。

県からの回答によると、当日は自衛隊からの支援要求をもとに市区町村へ連絡を行っていたとのことで、自民党として、今後、国に対して災害時の仕組みづくりを徹底するよう強く主張しました。

未だ県内には多くの被災者が避難をしていますが、復興までの長い道のりをより具体的に想定し、支援方法についても国・県・市区町村が一体となって効率よく進めます。これからも私たちは、少しでも早い復興につながるよう力を尽くしてまいります。



▲自衛隊の宿営地

発電方式	長所	短所
風力	発電時に二酸化炭素をほとんど排出しない。資源の制約がない。	発電が不安定。騒音・電磁波・景観への対策が必要。
水力	需要量変化への対応が可能。燃料費が不要で運転コストが安い。	大規模発電が可能なダム設置場所が少なくなっている。濁水時には発電ができなくなる。
地熱	新しい技術進歩により、今後期待される。火山層の多い日本の特性に合っている。	利用可能地は国定公園など保護されている場合も多く、開発には規制がかかる。
太陽光	発電時に二酸化炭素をほとんど排出しない。資源の制約がない。	天候や時間帯により発電が不安定。コストが高い。

再生可能エネルギーとは？

自然界から取り出すことができ、一度利用しても再生可能な、枯渇することのないエネルギー資源のこと。太陽光、太陽熱、水力、風力、地熱、波力、温度差、バイオマスなど。温室効果ガスを排出することなくエネルギーを得られるため、地球温暖化対策の一つとしても重要視されています。エネルギー変換効率、コスト、需給バランスなどの問題点が残されていますが、国際的な環境交渉の場において温室効果ガス削減の一端を担うものとして各国で導入目標の策定や利用促進に向けての取組みが進められています。

現在、県ではかながわソーラープロジェクト研究会を立ち上げソーラープロジェクトを推進に向けて討議をしていますが、再生可能エネルギーを利用した発電方式はそれぞれ長所や短所がありますので、それらを考慮した効率的な利用が求められます。

国においてもエネルギー法案の方向性が定まらない状況下ではありますが、様々な方法検討しながら適材適所BEST MIXすることで、地球温暖化防止に向けて低炭素社会の実現へ取り組んでまいります。

国においてもエネルギー法案の方向性が定まらない状況下ではあります。

神奈川県議会 議会改革への取り組み

地方自治法では、議員定数の上限を人口に応じて定めており、神奈川県は上限が120人となっております。

これに対し、神奈川県議会の現在の定員は、この上限から13名を減員した107人にしています。この数は、議員の一人当たりの人口で比べると東京都議会を除いて全国で最少数になります。(本県の議員一人当たりの人口は84500人です。)



▲「神奈川県議会基本条例」を総員賛成により可決
神奈川県議会では、我が会派自民党の提言（平成20年12月）により、議会改革検討会議を設置して、議会改革をより一層推進しています。私たちはその議論の中で一票の格差の是正も含めて議員定数についても根本から議論をしてまいり

◇たかはし栄一郎所属委員会のご案内◇

常任委員会…県民企業
特別委員会…エネルギー政策調査
議会の傍聴も随時ご案内しております。
なお、神奈川県議会は通年議会を開催しております。
詳しくは事務所までお問い合わせください。



2011
KANAGAWA

KIZUNA

東北地方太平洋沖地震の影響に伴う 福島第一原子力発電所の対応状況について

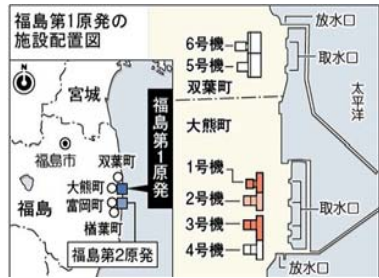
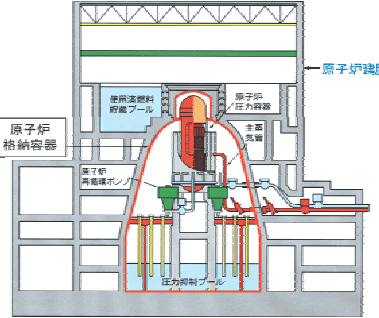
原子力発電所事故の経過とともに、食品・飲料・水道水への不安が大きくなっています。神奈川県では、大気・水道水・食品・土壌・海水などの最新の放射線量を毎日測定しています。もともと横須賀市・川崎市・茅ヶ崎市内に設置していた空間の放射線量を監視するモニタリングポストを一時的に小田原・相模原・厚木市に増設しています。

これまでに、降雨による放射線量上昇が一時的ありましたが、健康に影響のないレベルとされています。

水道水についても同様に、3月18日以降毎日測定していますが、放射性セシウムは不検出の状態が続いています。また、乳児に対する指標値を超える放射性ヨウ素が検出された場合には、安全性が確認された浄水場の水を使用して市役所などの拠点施設において給水車による給水体制を整えています。

また、県内の野菜類・牛乳・肉・魚介類なども検査していますが、いずれも放射性物質は暫定規制値内の検出となっています。

一方、暫定規制値を上回ったものについては、出荷規制をしています。海水についても、これまでに県内で複数箇所を数日間にわたり検査をしておりますが、放射性物質は検出されていないということです。



神奈川県内での被害状況

①お茶 <被害状況>

7月1日の時点で原子力災害対策特別措置法に基づき、出荷制限されている山北町の茶について、出荷制限の解除に向けた検査を実施したところ、測定値で食品衛生法上の暫定規制値を上回るものがあり、解除申請することができませんでした。

種類(産地)	核種別放射能濃度[Bq(ベクレル)/kg]			
	放射性ヨウ素	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム(Cs134+Cs137)
茶(二番茶 荒茶)(山北町)	不検出	280	310	590



◎食品衛生法上の暫定規制値

放射性セシウム(その他) 500Bq/kg

◎現在、本県では小田原市、相模原市、南足柄市、中井町、松田町、山北町、真鶴町、湯河原町、愛川町及び清川村の10市町村に出荷制限がかかっています。

◎「不検出」とは、放射能濃度が定量限度値に満たないことを表します。

定量限度値とは、定量可能な最低濃度の事です。

* 定量限度値:ヨウ素40Bq/kg、セシウム134 40Bq/kg、セシウム137 40Bq/kg

②肉・水産物・野菜など

<被害状況>

水産物、牛乳(原乳)、野菜類、肉類は検査の結果、規制値以下。



採取日	種類(産地)	核種別放射能濃度[Bq/kg]
		放射性セシウム
6月15日	豚肉(伊勢原市)	不検出
6月8日	牛肉(平塚市)	不検出

左記のほか、南相馬市内の緊急避難準備区域から東京都に搬入された牛の食肉から暫定規制値を超える放射性セシウムが検出されたことから、7月11日、同区域内の別の生産者の牛肉1検体を県衛生研究所で検査したところ結果は不検出でした。

ここが知りたい!!

シーベルト(Sv)とベクレル(Bq)の違い

放射線による人体への影響度合いを表す単位を「シーベルト(Sv)」、放射性物質が放射線を出す能力を表す単位を「ベクレル(Bq)」といいます。

放射性物質には様々な種類があり、放射性物質によって放出される放射線の種類やエネルギーの大きさが異なるため、これにより人体が受ける影響は異なります。

このため、放射線が人体に与える影響は、放射性物質の放射エネルギー(ベクレル)の大小を比較するのではなく、放射線の種類やエネルギーの大きさ、放射線を受ける身体の部位なども考慮した数値(シーベルト)で比較する必要があります。

日常生活と放射線

東京~ニューヨーク航空機往復旅行(高度による宇宙線の増加)

→0.2ミリシーベルト

(世界平均)一人当たりの自然放射線(年間) →2.4ミリシーベルト

胸部X線コンピュータ断層撮影検査CTスキャン(1回) →6.9ミリシーベルト

一般公衆の線量限度(年間)(医療は除く) →1.0ミリシーベルト



節電アクション 2011

東日本大震災の影響により、皆さんに節電の夏をお願いしていますが、猛暑が予想される今夏、節電による熱中症が増加しています。

熱中症に気をつけて!!

- ◎ 部屋の温度をこまめにチェック!
(普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします)
- ◎ 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう!
- ◎ のどが渇いたと感じたら必ず水分補給!
- ◎ のどが渇かなくてもこまめに水分補給!
- ◎ 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も!
- ◎ 無理をせず、適度に休憩を!
- ◎ 日頃から栄養バランスの良い食事と体づくりを!

